

ときわの島 いぜな



伊是名村

# 議会だより

No.  
169

発行 2021年3月

令和2年第4回定例会議決結果一覧

②

令和3年第1回臨時会議決結果一覧

②

議会の動き

②

一般質問ダイジェスト

③～⑦

キラリ★いぜなっ子

⑧

旬の花



リュウキュウバライチゴ



## 漁業振興功績者表彰

伊是名漁業協同組合 仲田吉光代表理事組合長・名嘉治市さんが村議会を表敬し、全国 漁業協同組合連合会より「漁業振興功績表彰」を受けたことの報告が有りました。名嘉さんは、これまでモズク養殖の「指導漁業士」としてモズク養殖の安定生産に尽力され、2018年には伊是名村がモズクの「農林水産戦略品目の拠点産地認定」の立役者の一人でもある。これからも、村漁業発展のため頑張っていたきたい。



## 令和2年 第4回伊是名村議会定例会議決結果一覧

令和2年第4回伊是名村議会定例会は、12月15日から16日までの2日間で開催された。本定例会に提案された議案は12件で、一般質問には5人の議員が登壇し村政について質問した。審議の結果は次のとおりです。

| 議案番号   | 件 名                                     | 議案等の概要                                                 | 議決の結果 |
|--------|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------|-------|
| 議案第47号 | 令和2年度 伊是名村一般会計補正予算(第5号)                 | 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ198,051千円を追加し、総額をそれぞれ3,014,237千円とする。 | 原案可決  |
| 議案第48号 | 令和2年度 伊是名村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)          | 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ968千円を追加し、総額をそれぞれ15,174千円とする。        | 原案可決  |
| 議案第49号 | 令和2年度 伊是名村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)           | 規定の歳入歳出予算の総額の変更はないものとし、歳出科目の金額の組替えのみとする。               | 原案可決  |
| 議案第50号 | 令和2年度 伊是名村港湾整備事業特別会計補正予算(第3号)           | 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ822千円を追加し、総額をそれぞれ14,445千円とする。        | 原案可決  |
| 議案第51号 | 令和2年度 伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第2号)           | 歳入歳出それぞれ10,350千円を減額し、総額をそれぞれ416,999千円とする。              | 原案可決  |
| 議案第52号 | 令和2年度 伊是名村育英事業特別会計補正予算(第1号)             | 歳入歳出それぞれ2,071千円を追加し、総額をそれぞれ11,873千円とする。                | 原案可決  |
| 議案第53号 | 伊是名村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例 | 条例の制定                                                  | 原案可決  |
| 議案第54号 | 伊是名村家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例         | 条例の制定                                                  | 原案可決  |
| 議案第55号 | 伊是名村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例      | 条例の制定                                                  | 原案可決  |
| 議案第56号 | 伊是名村母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例      | 条例の一部改正                                                | 原案可決  |
| 議案第57号 | 伊是名村過疎地域自立促進計画の変更について                   | 伊是名村過疎地域自立促進計画の一部変更                                    | 原案可決  |
| 議案第58号 | 辺地総合整備計画の変更について                         | 辺地総合整備計画の一部変更                                          | 原案可決  |

## 令和3年 第1回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

令和3年第1回伊是名村議会臨時会は、2月12日の1日間で開催された。本臨時会に提案された議案は5件です。審議の結果は次のとおりです。

| 議案番号  | 件 名                                            | 議案等の概要                                                                                    | 議決の結果 |
|-------|------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 議案第1号 | 令和2年度 伊是名村一般会計補正予算(第6号)                        | 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,641千円を追加し、総額をそれぞれ3,017,878千円とする。                                      | 原案可決  |
| 議案第2号 | 令和2年度 伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第3号)                  | 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,802千円を追加し、総額をそれぞれ420,801千円とする。                                        | 原案可決  |
| 議案第3号 | 工事請負契約の変更について<br>「伊是名西部地区中継ポンプ設置工事」            | 建設工事請負契約金額の変更<br>伊是名西部地区中継ポンプ設置工事<br>元契約に対する変更額 4,749,800円<br>変更契約額 65,249,800円           | 原案可決  |
| 議案第4号 | 工事請負契約の変更について<br>「村道南風原線道路改良工事(R2)」            | 建設工事請負契約金額の変更<br>村道南風原線道路改良工事(R2)<br>元契約に対する変更額 5,192,000円<br>変更契約額 69,234,000円           | 原案可決  |
| 議案第5号 | 工事請負契約の変更について<br>「定住促進住宅仲田2号棟、内花1号棟建築一式工事(R2)」 | 契約目的：定住促進住宅仲田2号棟、内花1号棟建築一式工事(R2)<br>契約の方法：一般競争入札<br>契約金額：114,400,000円<br>契約の相手：有限会社 マル井建設 | 原案可決  |

## 議会の動き

令和2年12月～令和3年2月

12月10日(木) 議会運営委員会  
12月15日(火) 第4回定例会(～16日(水))  
12月19日(土) 北部町村議会議長会 臨時総会  
(議長・局長) 北部会館  
1月 1日(金) 令和3年伊是名村「一足早い成人式」  
産業支援センター  
1月 6日(水) 令和3年消防団出初め式  
産業支援センター  
1月 7日(木) 令和3年モズク操業祈願祭  
モズク最終選別施設

2月 8日(月) 広報調査特別委員会  
2月10日(水) 議会運営委員会  
2月12日(金) 令和3年第1回臨時会  
広報調査特別委員会  
2月16日(火) 第50回町村議会定期総会  
(議長・局長) 自治会館  
2月17日(水) 第12回沖縄県離島振興市町村議会定期総会(議長・局長) 自治会館

# Q 公共事業減少による 人々の生活基盤



前田 清 議員

**Q** 前田 清議員

近年、委託設計業務予算が減少に至り、働く方々の生活基盤が揺らいでいます。村民の生命と財産及び生活基盤を守ることが村民付託を受けた村長の務めだと思いますが、考えを伺いたい。

**前田政義村長**

現在は道路事業や水道事業、漁港海岸整備事業や集排事業の継続事業の工事が中心となっておりますが、沖縄振興特別推進交付金事業や過疎地域自立促進計画並びに辺地総合整備計画等に盛り込まれている各事業について、今後は随時、各事業課で新規事業として採択率の向上に努めてまいりたいと考えています。

**Q** 前田 清議員

公共事業の実施採択に向けて計画を作成する人事配置などは、不可欠なものではないかと思いがいかでしょうか。

**前田政義村長**

県における沖縄振興特別推進事業交付金や辺地総合整備事業、あるいは過疎地域自立促進計画など大きな事業計画の中で、ほぼ事業計画は盛り込まれていると思っております。そういった事業を一つ一つ実現するために、い

ま関係各課が取り組んでいるところでは。

**Q** 前田 清議員

計画作成に向けての取り組みの人事配置を慎重に考えるべきではないかなと思いがいかでしょうか。

**前田政義村長**

第4次伊是名村総合計画に基づいて取り組んでいるのですが、各事業計画の中に盛り込んでいる事業を芽出にするためには、どうしても県の支援がなければいけない関係があります。確実に芽出しができるように県、国と折衝してまいりたいと考えております。

**Q** 前田 清議員

いま掲げている新規事業において、順位的に芽出しをつけるなら、こういった順位になつていくのか。聞かせて下さい。

**前田政義村長**

県、あるいは国とのやり取りもありますので、確実にというところも難しいのですが、各事業が一つ一つ芽出しできるように努力していきます。

**Q** 前田 清議員

担当課として考え方はどうなのかを聞きたいと思いがいます。

**A** 神田宗秀企画政策課長

企画の方では、各所管課から現在進めている事業を総括して、事業費なり、整備年度なりを収集しております。

**Q** 前田 清議員

公共工事を実施していく中で、これまでの起債を返済しながら、その他の整備ができるのでしょうか。

**A** 諸見直也総務課長

担当課から事業をヒアリングして、採択に向けて可能性があるものについて協議します。負担分について辺地債、過疎債をなるべく充てるように調整しています。高額な小学校や庁舎等は非常に難しい事業でもあります。決まっている大型のプロジェクトは予定として充てております。各課で芽出ししている事業が確実にできるという判断があれば、そこに当て込んで進めているところです。

**Q** 前田 清議員

計画作成にあたっての人材確保が一番大事ではないかなと思います。他の市町村は専門的業者がアドバイザーのような役目をしているところもあるようです。そのようなことも活用してみたいかがでしょうか。

**A** 奥間 守副村長

村としては各業務については主管課長を中心に事務を分担して、進めています。大型事業などがあれば他所に委託とか、こういう人材も取り入れてということになるのかなと思っております。

**前田政義村長**

今後、村の財政状況はどうなるのかというふうにも考えてみましたときに、どうしても起債を活用することが多くなると思っております。大型事業が進むにつれて、だんだんと公債費比率が高くなつて、跳ね上がるのではないかと心配もいたしているところでもあります。

しかしながら公共事業、あるいは村民福祉の向上については、どうしても村の村費を費やして、それを村民に還元するということも大事なことでありますので、今後とも公共事業等を絶やすことなく、そして多くの方々がその利益を受ける。そして、またその利益が村民に跳ね返ると、村民福祉に連動していくと、そういうふうなことができればというふうにも考えながら、村行財政を運営していきたいと考えております。



# Q1 新型コロナウイルス感染症影響による経済活性化協議会の設置



伊礼 しょうとく 議員

# Q2 農業集落排水施設整備及び宅地内桝接続状況

## Q1 伊礼正徳議員

新型コロナウイルス感染症の影響による対策には、各種経済団体や村民で構成した「村経済活性化協議会」を設置し、幅広い意見交換の場として、緊急的村経済回復対策に反映してはと思いますが見解を伺います。

## A 前田政義村長

感染拡大防止対策は最優先課題であり、村内経済回復については、協議会設置も含めて、関係団体の意見を聴取する等、対策を講じていきたいと思っています。

## Q2 伊礼正徳議員

東部地区の集落排水施設の臭気や全地区の宅地内桝への未接続があり、集落内排水溝から臭気が漂い生活環境衛生に影響を与えています。

(1)伊是名東部地区の処理施設整備建設予定地の再検討状況を伺います。

(2)各字の接続対象戸数、未接続戸数それぞれの接続率、全域統計を伺います。

(3)下水道接続促進事業補助金交付制度の創設調査検討をできないか伺います。

## A 前田政義村長

(1)伊是名東部地区の処理施設整備建設予定地の再検討状況については平成26年度に事業計画を作成しましたが、同意が得られず、27年度採択で予定をしております。たが、同意が得られず、27年度採択で予定をしております。たが、同意が得られず、27年度採択で予定をしております。たが、同意が得られず、27年度採択で予定をしております。

## A 前田秀光農林水産課長

(2)各字の接続対象、未接続、接続率の順序で各集落読み上げます。

●伊是名集落 143、7、95・1%。

●仲田集落 192、5、97・4%。

●諸見集落 179、43、76・0%。

●内花集落 54、3、94・4%。

●勢理客集落 70、8、88・6%。

●村全域で 638、66、89・7%。

## A 前田政義村長

(3)下水道接続促進事業補助金交付金制度は接続をしようとする者が負担することになっており、これまで接続済みの方々は自己負担で対応しております。このことに鑑みした場合、未接続者のために補助制度を設けることは大変厳しい状況であります。

## Q 伊礼正徳議員

伊是名東部地区の処理施設整備建設予定地は、平成26年以降、各字説明会をされていないと思います。当時の計画場所は白紙撤回に戻すということなのでしょうか。

## A 前田秀光農林水産課長

当時の計画については、同意が得られなくて、場所を改めて検討する必要はあると思います。但し、その後、各集落への説明会が行っておりませんが今後、進めていきます。

## Q 伊礼正徳議員

(2)の仲田区の調査完了を分析するとトイレだけの接続で台所や浴室はなし。分離されたやり方で、全くされていない箇所が5件未接続と解釈していいのでしょうか。

## A 前田秀光農林水産課長

接続すべき家庭内の施設として台所、トイレ、浴室（風呂場）、この3本が主と考えられます。仲田集落で台所を接続していないのが9件、トイレを接続していないのが2件、風呂場を接続していない件数が12件、これはその3つのうちどちらかは繋がれているという件数に分類されます。それに先程の完全に繋がっていない5件をプラスした25件となります。

## Q 伊礼正徳議員

既に供用開始から25年経過しています。接続率はアップしていない感じがします。悪臭を防ぐため排水溝にゴムシートを被せた字仲田集落内の風景を無くし、全地区美しい集落内環境整備にするため、接続対策に取り組まされることを期待します。



臭気の為、近隣住民によってシートをかけられた排水溝(仲田区)

# Q 諸見神アサギ敷地内の整備（石積み）



なかだ まさむ 仲田 正務 議員



諸見の神アサギ敷地内未整備の石積み視察の様子

**Q 仲田正務議員**  
村の観光施設である尚

円王御庭公園、尚円王生誕地  
みほ所に隣接する神アサギ  
のある敷地は珊瑚の石垣で囲  
まれた歴史を感じさせる場所  
であります。平成8年の御庭  
公園の整備に伴い西側は石積  
施工され美しい景観が保たれ  
ております。又、平成29年に  
はみほ所の改修工事も行わ  
れ、石垣も積み替えをし、立派  
な史跡となつて修復されてお  
ります。しかしながら、隣接す  
る神アサギの入口は石垣はあ  
るものの景観が良くなく積み  
替えが必要だと感じます。又、  
敷地の後方（北側）も御庭公園  
との敷地境界も雑木等がある

状況です。南側と北側の珊瑚  
の石積みをし、島の先人の方々  
が残した歴史的建造物を残し  
ていく事が必要だと思います  
が村長の見解を伺います。

**A 照屋巧教育長**

石積みの修繕について  
は、対応していきたいと思つ  
ております。敷地北側の御庭  
公園との境界について、屋敷  
跡といわれている箇所もあり  
調査を踏まえて雑木の処理や  
石積みについて対応していけ  
ればと考えています。

**Q 仲田正務議員**

石垣を約1メートルほ  
どの高さに積み上げをして、  
神アサギの有形民俗文化財と  
しての趣を感じさせる石積み  
を希望します。また、後方、御  
庭公園と神アサギとの敷地の  
高さは、高低差が2メートル  
段差があり、敷地境界あたり  
で土砂掘削が必要となるた  
め、同時にその場所は歴史  
的な経緯からして、史跡の発  
掘調査を行えないか一緒に検  
討して、可能なら敷地境界の  
石積み工事にも県に申請をし、  
発掘調査と並行してできるの  
か、お伺いしたい。

**A**

濱里 篤教育振興課長  
まず御庭公園の境界部

分というのは、確かに手つかず  
の状態となつております。神ア  
サギの敷地についても譲渡さ  
れて、現在は伊是名村の所有と  
なつておりますけれども、みほ  
所、それから神アサギが同じ  
一つの地番になつておりまし  
て、そこは文化財としての指定  
で隣接しますので、この発掘  
調査がいけるかどうかは県と  
の調整をしていかないといい  
ないかと思っています。

**Q 仲田正務議員**

現在、仲田区と諸見区  
の方で導水管布設替え工事が  
行われております。みほ所、  
神アサギの前の道路はいつ頃  
工事が発注予定ですか。

**A**

末吉長吉建設環境課長  
諸見地区の方は、既に  
今年度工事発注されておりま  
すが、当該の箇所については、  
今年度の事業に含まれていま  
るか、ちよつと確認させていた  
だきたいなと思つています。

**Q**

仲田正務議員

布設替え工事が終われ  
ば、どうしても仮設舗装も予  
定がありますが、この仮設舗  
装の幅員とかわかれば教えて  
いただきたい。

**A**

末吉長吉建設環境課長  
定かな数字ではないで

すが、1メートルぐらいだと  
認識しております。

**Q 仲田正務議員**

1メートル、わかりま  
した。そこで路線の舗装、神ア  
サギの前の道路も舗装してか  
ら40～50年前の常温式の舗装  
で、あちらこちら骨材が捲れ  
て、さらに仮設舗装、道路  
中央に敷設すると、その歴史  
的文化的財のある周辺の趣に  
欠けると思います。ですので、  
その区間は仮舗装に工事  
費を費やさないで、あと路盤  
材が出て、当分の間、村民、ま  
た観光客に我慢していただい  
て、いま伊是名区の銘苅家周  
辺は白色系舗装、又は景観性  
舗装が敷設され施設周辺には  
一番理想的だと思ひますが、  
村長に伺います。

**A**

前田政義村長

通告外でありますけれ  
ども、いまのところ舗装をど  
うするとうふうな計画は持  
ち合わせておりませんけれど  
も、教育委員会とも相談しな  
がら、その周辺の景観とマッ  
チするような形でやっていけ  
ればというふうに考えており  
ます。



# Q 道路整備



あがりえ もとなり  
東江 源也 議員



諸見区 県道177号線付近道路視察の様子

**Q 東江源也議員**  
県道177号線の諸見区、1班辺りですが、道幅が急に狭くなっており、そこですれ違う時にはとても気を使います。以前はそこに民家があり、道路拡張が出来なかったと聞いています。しかし、今は民家もなく道路拡張は可能だと思いますが、村の取り組みはどうなっているのかお伺いしたい。

**A 前田政義村長**  
県土木建築部との行政

懇談会の中では、数回に亘って改築要望をしてきたところですが、県では村からの要望を受け、事業採択に向け取り組みてきましたが、一部の地権者の同意調整が難航して、事業が実施できず現在に至っております。しかしながら、現在では周辺地権者の事情も変わってきているという情報もいただいております。地権者に交渉して、同意を頂いた後に、事業再開に向け県に要望していきたいと考えております。

**Q 東江源也議員**  
県との交渉をしているということではありますが、工事がストップしてから何年ぐらい経ちますか。

**A 末吉長吉建設環境課長**  
資料によりますと、県道177号線は昭和58年頃に整備が始まって、いま完成という事になっています。

**Q 東江源也議員**  
いま建設環境課長、完成と言いましたが、現況で県の工事は、完了なんですか。

**A 末吉長吉建設環境課長**  
資料によりますと、58年頃に整備を実施して、当該

未改良も含めての現況の完了というような感じであると思っています。

**Q 東江源也議員**  
これまでの用地買収とかの経緯をお知らせ下さい。

**A 末吉長吉建設環境課長**  
私が建設環境課に来て2年目ですが、自分で交渉した経緯はございません。ただ、以前の課長の方々が交渉されたかどうかというのはまだ承知しておりません。

**Q 東江源也議員**  
残り区間についての問題点、用地買収、交渉はしてきたと思うのですが、村長は具体的な指示はなされましたか。

**A 前田政義村長**  
経緯として一部地権者においては、なかなか同意が得られなかったのですが、諸事情が変わりまして、殆どの地権者から同意が得られるとの情報があったので、同意を

お願いして、得ることができれば県と調整して、この道路が完成するように努力をしていきたいと考えております。

**Q 東江源也議員**  
この道は対向車に大型などが来た場合は本当に気を使うんですよ。特に港の方からあがつてきた場合、右折するとき前方が見えにくく、対向車が来た場合にはとても危険を感じる道だと思います。早急に整備をしてもらいたいと私は思っています。

**A 前田政義村長**  
危険な状態であると認識しています。これは県当局もよく承知をしておりますので、ぜひ今日のご質問を受けて、実現できるように県と協議を重ねて、取り組んでまいりたいと考えています。



# Q 伊是名漁港海岸（通称・伊是名ビーチ）の整備計画



みやぎ 宮城 義秀 議員



伊是名ビーチ視察の様子

**Q 宮城義秀議員**  
伊是名ビーチは、養浜された砂浜よりも護岸が1・5メートルも高く砂浜へのアクセスができない状況です。村民も浜にはどこから下りるのか、トライアスロン大会の水泳競技はどうするのかなど、大変心配しています。又、現在の伊是名ビーチは、入口の村道より1・5メートル程度高く、通常の雨でも雨水で浸食された砂が村道に流れ出す状況ですが対策はあるのか、又、村民をはじめ多くの観光客や修学旅行生が海水浴やキャンプ、レジャー等に利用している自然景観の残る美しい海岸を今後どのようにする計画をお持ちなのか伺います。

**A 前田政義村長**  
1点目は、砂浜へのアクセスについては、議員ご質問のとおり、1・5メートルの差が生じていることは承知しています。当該海岸については来年度まで養浜工事が残っており、工事完了後に対策を講じたい。又、トライアスロンの大会のスイム競技の出入口部分については、県の許可を頂いて応急的に砂の投入を行う事で対応したい。2点目の雨水対策については、関係課で対策を検討します。3点目の海岸の今後については、景観に配慮した植栽を行い、ビーチ機能とのマッチングを図っていきます。また、植栽事業は一括交付金を活用する予定です。

**Q 宮城義秀議員**  
1・5メートルの差があることは、承知していることですが、事業の採択時の部落説明会では護岸の上まで砂で埋めます、そして、植栽工事を行いますとの説明であったが、なぜ今になって差が生じたのか、農林水産課長及び歴代担当課長に説明を求めます。

**A 前田秀光農林水産課長**  
平成24、25年当時の採

択資料標準断面図においては1・12メートルの差がありました。採択後の設計で1・5メートルになり、以後そのままでです。又、植栽工事は、事業計画では申請したが認可できなかったそうです。

**Q 宮城義秀議員**  
今の答弁からすると、当初からアクセスできない事業計画という事を承知でこの事業を進めて、完了後に対策をとるという当初からの計画がそうだったのかを伺いします。

**A 前田秀光農林水産課長**  
当初からその考えで進んではいなかったと思います。ただ、その後の資料等を確認すると実施設計が出来上がった時点でこの差が生じています。

**A 濱里 篤教育振興課長**  
担当課長の当時、隠れ護岸の高さは確かに高いという感覚でした。砂浜が沖合の方に50メートルほど延びるので、そこは、なだらかにいくんだと、天端の方も隠れるという説明を受けています。

**A 諸見直也総務課長**  
砂浜養浜については、水叩きあたりまではなだらかにいくという説明を受けてお

ります。

**A 神田宗秀企画政策課長**  
採択時に担当しました

が、今現在ある図面の形でありました。正確な段差は覚えていないが、張芝でアクセス可能であるという事で説明もしました。

**Q 宮城義秀議員**  
いま歴代の担当者や課長に聞くとなだらかに段差はないということですか。これについて村長はどのように思いますか。

**A 前田政義村長**  
部落説明会では、議員がおっしゃったとおり段差は生じないとの説明をしましたが、最近1・5メートルの差があることを聞き、愕然としました。今後は県と調整し、村民、あるいは観光客が安全に利用できる浜にしていきたいと考えております。

**Q 宮城義秀議員**  
最後になりますが、村単独で行うには莫大な費用がかかります。この事業により利用できるビーチになっていきますので、県と調整し、村民及び観光客が利用できる海岸にして戻してもらいたい。

7 No.169 2021年3月

# キラリ★いぜなっ子

ザ・学生II  
vol.23

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、近隣学校単位で掲載することになりました。今回のキラリ★いぜなっ子は沖縄県立小禄高等学校と沖縄県立南風原高等学校、浦添工業高等学校に通う皆さんです。

沖縄県立小禄高等学校  
(3年生)  
しま りん か  
**島 凜花さん** (伊是名)



島凜花さん

沖縄県立南風原高等学校  
(3年生)  
しおひら ひろとし  
**潮平 浩利くん** (諸見)

浦添工業高等学校  
(3年生)  
あがりえ たいよう  
**東江 太陽くん** (内花)

凜花さんは「商業高校のようなビジネスの実践も学べるし、普通科の勉強もできる」とのことから小禄高校情報ビジネスコースに進学します。晴れて入学したものの、初めて親元を離れ、生活することは大変不安だったそうです。しかし、クラスメイトたちは凜花さんが離島出身と聞くと、興味津々に島の暮らしを聞いてくれるよう

浩利くんは中学校時代の先生に南風原高校を勧められ、進学を決めます。親元を離れ、高校生活がスタートしますが、1年生の時は高校に在籍していた兄と一緒に生活していた



潮平浩利くん

になり、仲が深まってきました。学校では文化祭や体育祭などがい出に残っています。卒業後は「芸能マネージャーになりたい」という夢を叶えるために県外の専門学校に進学します。島の後輩たちへのアドバイスを聞くと「家の手伝いをしっかりとやること」と話します。自立した生活を送るために磨いたほうがよいと笑顔で話してくれました。

いとこのおばさんの影響を受けて、小さいころからものづくりが好きだった太陽くんは



東江太陽くん

ため、生活環境は整っていたそうです。友人もできるか不安だったようですが、周りが話しかけてくれて、徐々に慣れてきたようです。入学して1カ月も経つと楽しいと感じてきました。高校生活の思い出は2年生の時の文化祭が心に残っているそうです。卒業後は県外への就職を予定しています。船で重油を運ぶ仕事に従事するそうです。後輩へのアドバイスを聞くと「積極的に周囲に話しかけてほしい」と話してくれました。



家具などを自分でデザインして作ってみたいと考え、浦添工業インテリア科に進学を決めます。入学すると最初は周囲に溶け込めずにいましたが、離島の話題などをきっかけにクラスメイトたちが話しかけてくれるようになってきたそうです。学校生活の思い出は課題研究で作ったソファアームが思いに残っているそうです。自分の想いをデザインに反映させることはとても楽しかったということです。卒業後はインテリアデザインを学ぶため県内の専門学校に進学します。島の後輩たちへのアドバイスを聞くと「身の回りのことは自分でやっていたほうがよい」と助言を送ってくれました。

## 編集後記

今期製糖操業も終盤にさしかかり農家の皆様、関係従事者の皆様、毎日のきび刈り収穫作業おつかれ様です。季節柄、体調管理に留意されまして最後までケガのないよう頑張ってくださいと思います。

又、中学校では3年生が楽しみにしていた修学旅行もコロナ禍の影響により中止を余儀なくされ残念でした。

大変な時期ではありますが、一日も早く収束をし、村民皆様の穏やかな日常生活に戻る事を願います。

広報調査特別委員会 委員長 仲田 正務